熊本県歯科医師会
Kumamoto Dental Association

～健康長寿は歯から～
～健口から健幸へ～

熊歯会報

No.789
March 2022
3

CONTENTS

●巻頭言（常務理事　宇治 信博）……3
●理事会報告……4
●委員会報告……6
（厚生・医療管理、地域保健Ⅱ）
●お知らせ……7
●報告……9
●リレー投稿㊸……10
●熊歯乙女のひとりごと⑮……11
●訃報・新入会員……12
●会務報告……13

― 歯科医師の倫理綱領 ―

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。

一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

公益社団法人　日本歯科医師会

表紙に寄せて

菊池わいふのひな祭りに足を伸ばしてきました。代々受け継がれてきた段飾は天井近くまで数多く飾られ、吊し雛も煌びやかで時を忘れるほどでした。皆さまのご家族でも、お雛様飾られていますか。

（T. M）

新型コロナの影響

常務理事　宇治 信博

会員の皆様におかれましては、平素より本会の事業にご協力いただきまして誠にありがとうございます。伊藤執行部２期目も常務理事（会計・KDMU・収益事業・DX担当）を拝命いたしました。会のために向上心を持って取り組む所存でございます。今期より担当させていただいている、DX（デジタルトランスフォーメーション）は『デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること』の意味です。もともとは2004年にスウェーデンの大学教授によって提唱された概念ですが、2018年には日本企業を対象として経済産業省が再定義しています。コロナ禍になり、益々この流れは加速していくものと思われます。

本会におきましても、新型コロナの影響で当初は対面での講演会や会議をやむなく中止、延期してきましたが、Webを利用することで事業を行えるようになってきました。その一つとして、昨年度延期した第73回九州歯科医学大会を今年度初めてWebでの開催を試み多くの方々に参加していただけたことは、九州歯科医学大会の今後に繋がる結果だったと思います。収束の見えない中で事業を継続させるためにデジタル化を進め、Webを使った研修会、会議を今後も行う必要があると考えています。

また、より質の高い講演会にするために必要な機器を整備し、Web会議ツール（Zoom、Webexなど）は日々改良され新たな機能が次々と組み込まれており、機器の接続や操作も覚える必要がありますので、各委員会、職員で勉強しているところです。いずれは機器の操作等分からない会員の為の対応も検討しております。

対面での講演会や会議とは違い、準備も大変で機器のトラブル等も起こるため、一筋縄ではいきませんが、Webを利用することで感染のリスクを避けることができ、会館にお越しいただく往復にかかる時間や費用が抑えられます。最初はどのようにしていいか勝手が分からないなど難しいこともありますが、是非ご活用いただければと思います。

また、県歯ホームページの会員専用ページに、事業課のページを新たに作成し、販売物（経理・検査・指導諸書類）の見本を見られるようにしました。少しでも会員の皆様に分かりやすく情報を提供できればと考えております。現在、会からの発送物は月に１回ですので情報を出せる時期が決まっており、早く届けたい情報が遅くなることもあります。会員専用ページには新型コロナウイルス感染症についての情報や支援策等の情報も随時更新しておりますので是非ホームページもご覧いただけたらと思います。

新型コロナの影響を悪いことばかりで終わらせず、今後の歯科医師会のためになるようWithコロナ、Afterコロナを見据え対応できればと思います。早く収束（終息）し皆様と対面でお会いできる日を望みつつ、今できるベストを尽くせたらと思います。今後ともご指導ご協力の程よろしくお願いいたします。

理事会報告

与えられるものは与える、与えたものは必ず自分に戻ってくる

― 第９回理事会 ―

１月26日（水）午後７時より県歯会館において伊藤会長、牛島専務理事、宇治常務理事、増田・水上監事（Web：副会長、理事（五島理事除く）、東学院長）出席のもと開催された。

１．開会：宮井副会長

２．挨拶：伊藤会長

新型コロナが拡大していますが、明けない夜はありません。引き続き感染予防対策をして県民に安心安全な歯科医療を提供していきたいと思います。本年は寅年ですが、虎は千里行って千里帰ると言われる行動力があります。今年、私は猛獣使いのように頑張りますので、理事の皆様は猛獣になって、私が止めるまで荒々しく行動して頂きたい。そして今年を飛躍の年にしましょう。さて、以前お話ししましたが、与えられるものは与える、そして与えたものは必ず自分に返ってきます。1890年、トルコのエルトゥールル号が親善のため日本を訪れました。そして帰国途中の9月、和歌山県紀伊大島沖の樫野崎付近で台風による強風と高波の影響を受け座礁、沈没しました。587人が犠牲となり69人が救助されました。その際、大島の島民は懸命に生存者の救助等を行いました。日本全国からも多くの義金、物資が寄せられました。その後、救助された人々は日本の軍艦２隻により帰国の途につきました。時は過ぎ、イラン・イラク戦争のさなかの1985年、イラクのサダム・フセイン大統領が「今から48時間後に、イラン上空を飛ぶ飛行機は無差別に攻撃する。」という声明を発表しました。イラン在住の日本人215人は、首都テヘランの空港から出国を試みましたが、どの飛行機にも搭乗できず途方に暮れていました。そんな時、トルコから駆けつけたターキッシュエアラインズにより、タイムリミット1時間前に日本人全員が出国に成功しました。なぜトルコの飛行機が来てくれたのか、日本人は分からずにいたそうですが、トルコ人には当然のことだったそうです。また1890年の出来事はトルコの教科書にも載っているそうです。我々の先祖は、その行動が世界に尊敬され、恩を返してもらっています。そして恩を返してもらうために行動するのではなく、当たり前の様に行動すれば、必ず恩は返ってくるという典型例です。我々も公益法人として県民や会員の皆様へ懸命に尽さねばなりません。県民の皆様に事業を通して尽くせば必ず、県民の歯科医療への理解を得られます。今年も理事の皆様には大いに期待していますので、よろしくお願いいたします。

３．議長選出：伊藤会長

４．議事録署名人：増田・水上監事、伊藤会長

５．会務報告：（自：12月20日～至：１月23日）

本会総務：理事会、常務理事会、ＤＸプロジェクト合同会議、役員報酬等検討臨時委員会、病院歯科設置に関する検討会議、各郡市会長・専務理事連絡会議

学　　術：学術委員会

地域保健Ⅰ：生活歯援プログラム健診

地域保健Ⅱ：後期高齢者歯科口腔健診データ分析会議、介護保険ワーキング委員会、在宅歯科医療研修会

広　　報：『熊歯会報』２月号の校正

学校歯科：学校歯科委員会

医療対策：医療相談・苦情事例報告

センター・スペシャルニーズ：障がい者歯科スキルアップセミナー

厚生・医療管理：厚生・医療管理委員会

医療連携：鶴田病院と回復期連携覚書取り交わし、がん医科歯科連携登録医のための全国共通がん医科歯科連携講習会
学　　院：学院運営審議会
以上、各担当役員より報告がなされた。

6．報告事項：
1．11月末がん及び回復期の医科歯科連携事業
2．12月末会計現況
3．各所管事業実施状況報告
・社会保険委員会・地域保健Ⅰ委員会・医療対策委員会・学校歯科委員会各所管より今年度の事業実施状況を報告した。
4．その他
・各郡市歯科医師会会長専務理事連絡会議の協議結果
　駕町通り入口のLalalaテレビジョン広告を実施する方向で進める。また、学院の受験生を確保するため、各郡市より担当者を選出して、４月より検討委員会を立ち上げる。
・医療従事者である濃厚接触者の待機期間
　医療従事者である濃厚接触者の待機期間や診療を再開する際の留意事項について報告した。

7．連絡事項：
1．２月行事予定
2．新入会員研修会の開催
　新入会員研修会を４/９に開催延期することを承認した。

8．承認事項：
1．新入会員の承認【承認】
第３種

氏　名	医療機関名	住　所	出身大学
村田（むらた）　英俊（ひでとし）	おかざき歯科クリニック	熊本市南区城南町東阿高21-2	松本歯科大学

　第３種会員１名の入会を承認した。
令和３年度入会状況（１月末累計）
第１種会員／８名　第２種会員／３名
第３種会員／３名　第４種会員／３医療機関
2．関係機関・団体からの役員等の推薦依頼【承認】
・介護保険審査会委員／熊本県
　任期：令和４年４月１日
　　～令和７年３年31日
　現在：椿 誠 副会長
椿副会長の留任を承認した。

9．議題：
1．関係機関・団体への会費等の納入【承認】
・熊本県医療・保健・福祉団体協議会／賛助金　５口50,000円
　会費等の納入を承認した。
2．県からの委託事業・補助事業の予算【承認】
・医科歯科病診連携推進事業（回復期）県補助事業の予算案を承認した。
3．会費・共済互助負担金免除申請の認定【承認】
　会員１名より申請があった会費・共済互助負担金免除の認定を承認した。
4．令和４年度委員会予算【承認】
・広報委員会
　広報委員会予算案を承認した。
5．令和４年度熊本県歯科医師会会計収支予算書（案）【承認】
　会計収支予算書（案）を承認した。
6．令和４年度熊本県歯科医師会積立金予算書（案）【承認】
　積立金予算書（案）を承認した。
7．令和３年度第２回臨時代議員会会務報告及び事業計画【承認】
　修正がないか各所管で確認する。
8．令和３年度第２回九地連協議会における提出協議題【承認】
　各提出協議題への回答内容を承認した。
9．第34回中規模県歯科医師会連合会における提出協議題【承認】
　各提出協議題への回答作成者を決めた。

10．協議事項：

11．監事講評：
増田監事より「平均う歯数が本県は１歳半では全国ワースト１、３歳ではワースト３だった。園医、校医の先生はむし歯予防の重要性を園児、児童に説明してほしい。」、水上監事より「伊藤会長が挨拶のなかで虎の様に猛獣使いの様に頑張りたいと話していた。皆で一致団結してやるべきことを頑張って、日々の診療にも努めてほしい。」と述べられた。

12．閉会：椿副会長

（広報　神﨑 理子）

委員会報告

Webにて国税局と協議

― 熊本国税局管内税務指導者協議会 ―

厚生・医療管理

11月22日（月）午後２時より県歯会館において標記会議が鹿児島県歯の主幹でWeb開催された。会議は２部制で第１部では熊本・大分・宮崎・鹿児島各県による協議、第２部で熊本国税局担当者を交えての協議があった。

＜第１部＞

１．開会：長田鹿児島県歯副会長

２．挨拶：伊地知鹿児島県歯会長

「今年度はコロナの影響でオンライン開催となった。2022年の電子帳簿保存法改正施行などが直近にあることなどから議論をしていきたい」

３．報告：若尾日歯税務・青色申告委員会副委員長

①税制改正について

新型コロナウイルス感染症の影響で歯科に限らず、様々な特例措置ができた。

②日歯の青色申告事業について

本年度は熊本局を含む５国税局で開催された。今後も国税局に協力を依頼し、協議会を続けていく。また、今後は「歯科医業経営内容調査」と「所得税青色申告決算書による経営内容調査」は統合して行われることが決定された。隔年での調査をお願いすることになるが協力をお願いしたい。

４．座長選出：山下鹿児島県歯理事

５．協議

⑴　各県歯会の現況について

⑵　提出協議題について

①2020年度各県においての会員診療所への税務調査の実態の有無とその傾向について（熊本県）

②コロナ禍での税務調査の動向について（大分県）

各県の担当者及び国税局とWebで協議

③税務関連情報の周知方法は紙面による伝達のみだが、各県の周知方法について（宮崎県）

④税務関係の研修会の開催について（鹿児島県）

⑶　日歯への要望

①医院継承時の税務上の注意点、近年変更になった点、節税の方法を会員に周知できることについて（熊本県）

②新型コロナウイルス感染症による経営の悪化への日歯の対応について（宮崎県）

③日歯嘱託税理士による各県の会員向けのセミナーの開催の要望について（鹿児島県）

④インボイス制度について（鹿児島県）

６．講演「医療税制に対する日歯の取り組みについて」若尾日歯税務・青色申告委員会副委員長

７．講演「歯科医業経営の現状について」伊東日歯税理士

＜第２部＞

１．出席者紹介

２．国税局挨拶：橋本熊本国税局個人課税課課長補佐

3．国税局との協議
⑴　国税局管内における税務の現況について
⑵　税務諸問題と会員指導について
⑶　各県からの提出議題
①税務調査において重視されている点について（熊本県）
②各保険会社からの支払いを受けた場合の税務処理について（熊本県）
③保険金受取人について（熊本県）
④新型コロナウイルス感染症に関連する税制上の注意点について（大分県）
⑤医院継承や閉院における税制上の留意点について（宮崎県）
⑥税務行政のデジタル化について（鹿児島県）
4．閉会：栄鹿児島県歯副会長

（牧 潤一）

お知らせ

令和３年度 第２回臨時代議員会 開催のお知らせ

下記の通り、令和３年度 第２回臨時代議員会を開催しますのでお知らせいたします。

記

日時：令和４年３月26日（土）午後３時～
会場：熊本県歯科医師会館　４階ホール

［議　事］
第１号議案　令和３年度熊本県歯科医師会会計収支補正予算書（案）の承認を求める件
第２号議案　令和４年度熊本県歯科医師会事業計画（案）の承認を求める件
第３号議案　令和４年度熊本県歯科医師会会費及び負担金の賦課額、賦課率並びにその徴収方法（案）の承認を求める件
第４号議案　令和４年度熊本県歯科医師会会計収支予算書（案）の承認を求める件

［協　議］
１　時局対策について
２　その他

※代議員会は公開となっています。傍聴を希望される場合は、事務局に必ずご連絡のうえ、ご来場下さい。
※新型コロナウイルスの拡大状況によっては、一部制限をすることがありますので、ご了承ください。

委員会報告

超高齢社会における在宅医療のあり方

― 在宅医療研修会 ―

地域保健Ⅱ

１月21日(金)、２月４日(金) 午後７時半より口腔リハビリテーション多摩クリニック院長で日本歯科大学教授の菊谷武先生をお招きし、感染対策を考慮しWebで標記研修会が行われた。

1回目の講演は「摂食支援」を主題とし、症例として脳梗塞後遺症における左不全麻痺を患った方の基礎情報を提示された。

通常の講演では、この症例に対しての歯科医師の専門的知識・技術の向上を目標にするのであろうが、今回は、訪問歯科診療は歯科医師１人で行うのではなく、様々な専門職の人や関係機関と連携を取り、１人の患者と向き合っていく事を目標にされた。当然ながら歯科医師として知識・技術は大切な事だが、今回は「どれだけ知識を得てきたか・文献を読んできたか」ではなく､他者の話を聞く事、否定しない事、他者を尊重しながら話を取りまとめる能力が訪問診療において知識・技術と同等に重要となる事に着目した。

そのため今回の講演では初めての試みとして、一つの講演の中で４班のグループに分ける事のできるブレイクアウトルームというZoomの機能を利用しグループワークを行い、様々な歯科医師・歯科衛生士の考え方を各々グループで「話し」「聞き」「まとめ」連携力を養うための良い機会となった。

研修会の最後に講師を囲んで

Webでも実技を用いて講習を

２回目の講演は咀嚼・嚥下機能力の診断を行う為の、ミールラウンドという摂食機能評価法について学び、各医院２人ずつ実習形式で取り組んだ。

ミールラウンドとは食事観察であるが、大切なポイントとして、なるべく普段の環境の中での観察が大切であり、医療として仰々しく行うのと、しないのでは食べ方に誤差が生じる事が多いとの事だ。例えば、病院では出来たが通常の食事になると口腔内に持っていく食事の一塊量が多くなり、誤嚥を起こしてしまうなど様々な予期せぬ問題が出てくるそうだ。食事における大切なポイントとして、生きて活動していく上でのエネルギーを十分に摂取できるかが大切である。普通食を食べられる事は勿論良い事であるが、咀嚼・嚥下機能低下を起こしている人における誤嚥による死者は年間約7,000 ～ 8,000人にも及ぶ。その中には残存歯が8020を達成している方も多数である。機能低下評価として残存歯・欠損補綴の良し悪し以前に脳の機能低下の診断が必要となる。実習では使用したヨーグル

トは逆に噛みすぎてないか？舌がしっかり機能し食物を輸送できているか？咀嚼は縦軸だけでないか？嚥下前に食塊をひと塊にまとめられるか？など交互に食べさせ合い口腔周囲筋・舌の動きを観察した。

嚥下機能においては、聴診器を喉仏の側方にあて嚥下音の確認と嚥下後の呼吸は呼気から正常に働いているか？などの診査を行った。

最後に「ペコぱんだ®」という、舌圧を高める効果のあるトレーニング用具を用いた実習を行い、質問を受け終了した。

超高齢社会における在宅医療の需要が増えていく中で、歯科における専門的な能力だけではなく、患者・その家族をはじめ多種職としっかり会話し様々な背景をよく理解した上で治療計画を立案・提示し、専門的かつ人間的な医療を心がける事が今後大切になるのではないかと気付かされる研修会であった。

（志方 圭介）

報 告　KMバイオ永里社長を訪問

１月７日（金）に伊藤会長、髙水間理事がKMバイオロジクス株式会社本社を訪問し、「健康長寿と歯の関係」について意見交換を行いました。KMバイオ社からは永里敏秋社長をはじめ、永田総務部長、鈴木エンジニアリング部長、生産統括部管理課の宮本様が同席されました。訪問のきっかけは、昨年10月の「健康づくり県民会議」の際、永里社長のKMバイオ社での健康経営の取組みについての講演に感銘を受けた伊藤会長が、その場で面談を申し入れ今回の訪問となりました。伊藤会長からは、歯科医師会として、蒲島知事からもお墨付きを頂いている「健康長寿は歯から」をスローガンに、その啓発に力を入れて行き、KMバイオ社の健康経営の素晴らしい取組みに是非、歯の健康を取り入れて頂きたいとの申し入れを行いました。髙水間理事は、映像及び配布資料「社員の皆様の健康を願って～健康長寿は歯から～」を元に歯科健診の重要性のプレゼンを行いました。永里社長は、「歯科に関しては個人的には関心を持っていた。前の職場（明治製菓）では歯科健診が毎年実施されていたが、KMバイオでは実施しておらず、気にはなっていた。今回は良い機会になった、髙水間理事のプレゼンを動画にして従業員へ配信したい。さらに、KMバイオ社での歯科健診は自分としては導入したい。費用はかかると思うが総務部で検討してほしい。」と言っていただきました。

この他、タバコと歯の関係や、口臭の話なども話題となり、大変有意義な訪問となりました。

歯科医師会としては、これからも企業や、団体に出向き、積極的に「健康長寿は歯から」の発信を行って参ります。

KMバイオ社としても歯科健診を導入したい方向性で進める

歯科健診の重要性を説明

（事務局長　岡﨑 光治）

リレー投稿 63

感謝の先にあるもの

熊本市　河端歯科Nori-Dental office　河端 憲彦

前号にてリレー投稿された豊田会員からご指名をいただきましたのでありがたくその任を頂戴し次の先生につなげればと思います。

私は、現在の地で開業して昨年の７月で10周年を迎えました。いわゆる“ボンボン”のまま歯科医師になって、世の中を甘く見ていた私にとってこの10年は本当に多くの学びを与えてもらった10年だったと思っています。

その中でも私が常々思っていることがあります。それは「僕は人に恵まれている」ということです。自分が必要とするタイミングで自分に必要な事を教えてくれる、自分に必要なものを与えてくれる人に巡り会えてきました。“人”の好意や優しさに背を向けてきた恩知らずな“ボンボン”時代（今でも十分“ボンボン”なのかもしれませんが…）から考えれば今は感謝しかありません。おかげで私は慕ってくれる友と出会えました。共に働いてくれる最高のチームメンバーにも出会えました。一生かけても追いかけていきたい師匠にも出会えました。何を犠牲にしてでも守っていきたい妻に出会え、子どもたちにも出会えました。いろんな人との出会いに恵まれ、いろんな事を教わりました。そんな出会に感謝

10周年を迎え多くの方に支えられていると痛感しました。

父の懐の深さを実感しました。

と幸せをたくさん感じれば感じるほど、両親、特に父親の懐の深さを考えずにはいられません。“ボンボン”期間が長かった私を多くは語らず、目は離さず、常に見守ってくれていた父。小さい頃は見た目も怖くて、言葉足らずでとっつきやすい人だったとは決して言えませんが、思い返せば一度たりとも背中に父の存在を感じなかった事はなく、今はそれが“父の温かさ”だったんだと感じるばかり…。今こうやって自分の好きなことを素直に好きと思えて、自分のやりたいことをやれて、幸せだなと感じながら毎日を過ごすことができるのは父や母のおかげだなと思うと、結局私は手をつないでもらっていた子供の頃のままだなと恥ずかしくなる次第です。

一昨年、父は地域開発の問題で自分の医院を閉院し私の医院で共に働くことになりました。準備していたこととは言え、今でも多くの不自由さを感じているだろうなと思います。そんな中でも多くは語らず医院を助けようと奮闘してくれる父…「僕は結局一番父親に恵まれていたんだな」と感じる毎日です。私も親になりました。気が小さいので父のような大きな人間にはなれませんがもらった“温かさ”は子供に伝えて行きたいと奮闘する毎日です。

次回は、喋って良し、歌って良し、動いて良しの三拍子揃った同期の星、阿蘇郡市の片山建一会員にお願いします。

熊歯乙女のひとりごと⑮

子育てと仕事に奔走

熊本市　ゆみこ歯科クリニック　町田 由美子

今回、熊歯乙女？のひとりごとを担当いたします、町田由美子と申します。自己紹介を含め、現況報告まで、しばらくお付き合いください。鹿児島で育ち、スポーツ大好きで、小学でバスケットボール、中学で陸上部（短距離、ハードル、３種競技）で鍛えられ、高校では、放課後を楽しむために帰宅部（もっぱら帰りは友達とつるんで寄り道三昧後の帰宅）でした。

平成４年に鹿児島大学歯学部を卒業しました。大学では男子バレーボール部のマネージャーをしつつ、女子有志で練習し、人数が揃った時点で女子バレーボール部を創部。６年時のオールデンタルに最初で最後の試合出場したことは良い思い出です。後輩たちは今ではオールデンタルで上位に進出しているので、祝勝会には極力顔を出し、当時の先輩や後輩とともに過ごす時間を楽しみにしているのですが、コロナ禍で２年間中止で残念です。

熊本市西区の金峰山を望む自然豊かな郊外で開院したこともあり、地域密着で年配の方が来院できなくなったことをきっかけに、訪問診療をはじめました。患者さんの担当のケアマネージャーさんや主治医の先生、リハ職の方と連携をとるうちに、多職種の連携の会に参加したり、歯科のお話をさせていただいたりして、多くの方と顔が見える関係ができ、ともに患者さんの療養生活を支えるお手伝いをさせていただいており、今ではライフワークとなりました。コロナ禍でなかなか集まれないので、担当者会議をオンラインで行うことも増えています。

バレー部の祝勝会

Webで参加する担当者会

体力だけは自信があり、子育てと仕事に奔走し、子供の塾や習い事、行事等、目まぐるしい日々を過ごしました。今のようなオンライン研修会等はなかったため、学会や研修会の参加をあきらめることが多く、世間と隔絶された気分にもなりましたが、子供が中学生になったのを機会に、歯科医師会に入会し、研修会にも参加できるようになりました。医療管理委員会委員、女性歯科医師ワーキンググループ委員長をさせていただいた後、現在は地域保健Ⅱと女性歯科医師支援の理事を拝命し、これまでの経験を活かすべく、任務を遂行中です。機会を与えてくださった歯科医師会の皆様に感謝いたします。

開院時幼稚園児だった２人の子供も成人し、ようやく時間のゆとりができました。旅行は国内外大好きですが、コロナ禍のためやむなくSTAY HOME。以前のようにハードな運動はさすがに厳しいので、運動不足解消のために、スローな筋トレとエクササイズをTVに映像を流しながら行ったり、手仕事（裁縫、手芸、パン作り等）をしたり、ベランダ菜園など日々の暮らしをゆっくりと楽しんでいます。今後は購入したままお蔵入りしていた一眼レフカメラを手に撮影にいそしもうと目論んでおります。

ご　訃　報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

秋山 恭介 先生

令和４年１月27日　ご逝去　92歳

- 郡　市　名：熊本市
- 入会年月日：昭和33年９月１日

坂田 光輝 先生

令和４年２月６日　ご逝去　85歳

- 郡　市　名：荒尾市
- 入会年月日：昭和37年４月１日

新入会員 NEW

①今もっとも関心のあることを教えてください。
②自分が希望する歯科診療とはどのようなものだとお考えですか。
③他の歯科医院にはない自分の医院の特色を教えてください。
④今後の抱負は何ですか。

第３種会員

村田　英俊
（ムラタ　ヒデトシ）

熊本市南区城南町東阿高21-2

おかざき歯科クリニック

会　務　報　告

自　令和３年12月20日
至　令和４年１月23日

所管	日付	摘要	出務者
総　務	12月22日	支払基金熊本支部長来館挨拶	伊藤会長
		第８回理事会 【承認事項】 （１）後援名義の使用依頼（２）働き方改革への対応 【議　　題】 （１）関係機関・団体への会費等の納入（２）県からの委託事業・補助事業の予算 （３）令和４年度各委員会予算（案）　ほか 【協議事項】 （１）各所管事業実施報告	伊藤会長他全役員（五島理事を除く）
	24日	九州地方社会保険医療協議会熊本部会（熊本第二合同庁舎）	椿副会長
	28日	仕事納め式	伊藤会長、牛島専務理事
	29日	事務局年末・年始休暇（至１月３日）	
	１月４日	仕事始め式	伊藤会長、牛島専務理事
		年始挨拶（県知事）（県庁）	伊藤会長、牛島専務理事
		年始挨拶（熊本市長）（熊本市役所）	伊藤会長、牛島専務理事
	６日	歯周病対策プロジェクト打合せ （１）歯周病プロジェクトセミナーについて	椿副会長、牛島専務理事、馬場・野田理事
	７日	第73回九州歯科医学大会反省会（熊本市） KKTイノベート・リクメディアとの反省会	伊藤会長、椿・松本副会長、牛島専務理事、宇治常務理事、岡﨑事務局長
	８日	令和３年度加盟団体長・理事長会並びに令和３年国際・全国スポーツ大会優勝報告会 （ホテル日航熊本）	宮井副会長
	９日	【Web】社会歯科学会理事会（診療所）	牛島専務理事
	11日	ＤＸプロジェクト合同会議 【Webex】【zoom】 （１）ハイブリッド研修会・会議における４階ホールの接続確認	牛島専務理事、宇治常務理事、馬場・野田理事他７人
	12日	【Web】支払基金支部運営委員会（診療所）	伊藤会長
		第３回災害時歯科医療供給体制検討会（各診療所、県歯会館） 【報　　告】 （１）前回の議事録（委員会報告書）（２）その他 【協　　議】 （１）阿蘇郡市意見交換会、講師　田上大輔 会員との打合せ（２）天草郡市意見交換会 （３）中久木先生Web講演会　ほか	【Web】松本副会長【会館】牛島専務理事、永松・宇治常務理事、椿・石井理事
	14日	【Web】第１回役員報酬等検討臨時委員会 （１）正副委員長の互選（２）委嘱状の伝達（３）諮問　ほか	【会館】伊藤会長、牛島専務理事、宇治常務理事、委員３人、吉永会計士、田畑社労士【Web】松本副会長他３委員
	15日	【Web】第２回九州各県専務理事会	牛島専務理事
	19日	第３回県医療審議会（県庁）	伊藤会長
		月次監査　12月末会計現況監査	増田・水上監事
		【Web】第11回常務理事会 （１）新入会員の承認（２）関係機関・団体からの役員等の推薦依頼 （３）関係機関・団体への会費等の納入　ほか	【会館】伊藤会長、椿副会長、牛島専務理事、宇治常務理事【Web】他常務理事以上全役員
	21日	病院歯科設置に関する検討会議	熊大病院中山教授、県医療政策課阿南課長、八代歯会山口会長、伊藤会長、宮井副会長、牛島専務理事
	22日	【Web】日歯災害歯科保健医療体制研修会（診療所）	町田理事
		【Web】第２回各郡市会長、専務理事連絡会議 【Webex】 （１）日歯、連盟、一般会務、各委員会開催報告、在宅歯科医療連携室報告（２）協議 （３）事前質問	伊藤会長他　常務理事以上、馬場理事
	23日	【Web】日歯災害歯科保健医療体制研修会（診療所）	町田理事
学　術	１月21日	【Web】学術委員会（各診療所） 【Webex】 （１）熊本県歯科医学大会（２）マウスガード制作協力医（３）歯周病プロジェクト	椿副会長、馬場理事、内野委員長他４委員
社会保険	12月23日	保険個別指導（熊本第二合同庁舎）	舩津理事
	１月13日	保険個別指導（熊本第二合同庁舎）	桐野委員長
地域保健Ⅰ	12月21日	生活歯援プログラム健診（西田鉄工株式会社）　受診者：13人	歯科衛生士２人
	24日	熊日「人生100年くまもと健康づくり推進事業」制作協力打合せ（診療所）	髙水間理事
	１月７日	ＫＭバイオロジクス社訪問（ＫＭバイオロジクス社）	伊藤会長、髙水間理事、岡﨑事務局長
地域保健Ⅱ	12月20日	【Web】ケアマネ協会と打合せ（各診療所） 【zoom】 （１）アンケート（２）連携室紹介（３）今後の研修会	松本副会長、長野常務理事
	１月６日	【Web】在宅歯科医療研修会リハーサル （１）受講者によるzoom表示個人名変更（２）ブレイクアウトルーム	【zoom】松本副会長、赤尾委員長 【会館】長野常務理事
	11日	県在宅医療連合会実務者会議	松本副会長
		後期高齢者歯科口腔健診データ分析会議　（１）後期高齢者医療歯科分析事業打合せ	赤尾委員長、菅鉢副委員長、郷原委員長、弘中副学院長
	14日	第２回後期高齢者医療運営協会（熊本県市町村自治会館本館）	牛島専務理事

所管	日付	摘要	出務者
地域保健Ⅱ	17日	【Web】介護保険ワーキング委員会（各診療所） 【zoom】 （1）県歯ＨＰ掲載（2）会員発送	長野常務理事、町田理事、舩津理事他３人
	18日	【Web】モデル地域と打合せ（各診療所、県歯会館） 【zoom】 （1）各モデル地域の活動予定確認（2）ケアマネ協会へアンケート配布方法	【Web】松本副会長、赤尾委員長、古田委員他２人【会館】長野常務理事、町田理事
	21日	【Web】在宅歯科医療研修会 【zoom】講師：菊谷　武先生　受講者：26人	松本副会長、長野常務理事、宇治常務理事、町田理事、赤尾委員長他３人
広　　報	1月14日	【Web】広報委員会 （1）熊歯会報２月号　第１校目校正	【会館】神﨑理事他２委員【Web】他３委員
学校歯科	1月19日	学校歯科委員会 （1）県委託事業（2）日学歯基礎・更新研修（3）日学歯啓発チラシ進捗状況　ほか	石井理事、髙田委員長他委員
	20日	県PTA共済審査委員会（県総合福祉センター）	牛島専務理事
医療対策	1月17日	医療対策委員会 （1）事例報告検討（2）理事報告	永松常務理事、椿理事、町田委員長他８委員
センター・スペシャルニーズ	12月21日	第10回障がい者歯科スキルアップセミナー（口腔保健センター） 講師：石井里加子歯科衛生士	
	23日	センター職員面談	椿センター長、牛島専務理事、宇治常務理事
	1月７日	センター職員面談	椿センター長、牛島専務理事
	19日	センター職員採用面接	椿センター長、牛島専務理事、宇治常務理事
厚生・医療管理	1月20日	【Web】厚生・医療管理委員会 【Webex】 （1）医療管理講演会　延期と今後の対応（2）歯科衛生士復職支援事業 （3）代診派遣事業　ほか	工藤理事、牧委員長他全委員
医療連携	12月22日	鶴田病院と回復期連携覚書取り交わし（鶴田病院）	伊藤会長、三森理事
	1月16日	第１回がん医科歯科連携登録医のための全国共通がん医科歯科連携講習会　受講者：５人	三森理事、矢毛石委員
	17日	医療連携委員会 （1）糖尿病・歯周病研修会リハーサル（2）今後の研修会の役割分担確認	松本副会長、宇治常務理事、三森理事、太田委員長、吉武副委員長
学　　院	12月22日	第８回理事会	東学院長
	23日	学院課契約職員採用面接（学院校舎）	東学院長
	1月14日	学院役職員会（学院校舎）	東学院長、秋山・弘中副学院長、正清教務部長
	20日	【Web】学院運営審議会 【Webex】	【Web】伊藤会長、宮井・椿・松本副会長、牛島専務理事、宇治常務理事、【会館】東学院長、秋山・弘中副学院長、正清教務部長
	22日	【Web】第２回各郡市会長・専務理事連絡会議 【Webex】 （1）学院関係報告	東学院長
国保組合	1月15日	【Web】九歯連役員会	上野副理事長
		【Web】九歯連協議会	上野副理事長、桑田常務理事他４人
		【Web】九州各県国保事務担当者連絡会議	国保課職員４人

其の1

会員専用グループ保険制度のご案内

この団体定期保険には、災害保険金や災害入院給付金が付帯されており、**新型コロナウイルス感染症に関しては災害保険金のお支払い対象となります。**

保険料がさらにお安くなりました

配偶者も1000万円まで加入OK

最高「3000万円」の保障が無診査で加入OK

1年更新で配当金は毎年加入者へ還元

（2021年の還元率48%）

グループ保険は歯科医師会が契約者で保険料を一括納付しています。会員だけがいつでも自由に加入できる制度です。

引受保険会社 幹事 メットライフ生命

其の2

既に下記の保険会社でご加入の会員様も保険料納付は団体収納扱いでお願いします！

下記保険会社と団体収納契約をしている為、会費明細引きがご利用可能。

個人加入の保険料が団体割引でお安くなり、保険内容に何も影響ありません。

手続きは簡単、事務局が代行します。ぜひ便利でお得な制度をご活用ください。

朝日生命　アメリカンファミリー生命　住友生命　SOMPOひまわり生命
第一生命　日本生命　富国生命　明治安田生命　メットライフ生命

[県歯事務局 事業課　TEL：096-343-8020]

主な行事予定 4 April

6日(水)	第17回常務理事会
9日(土)	新入会員研修会（仮）
20日(水)	第18回常務理事会
27日(水)	第12回理事会

熊本県ご当地よ坊さん

熊本県歯科医師会
安心・安全歯科医療推進制度

編集のつぶやき

北京オリンピック。期待通りメダルを獲得し、感謝の言葉を口にする日本人選手の姿。
一方、予想外のアクシデントに見舞われ、結果を出せなかった選手たちの悲痛な表情と謝罪の言葉。その場面を目の当たりにした時の感情は異なりますが、自然に涙が溢れました。
結果だけが全てではなく、この舞台に上がるための見えない努力や人々との絆が個々にあります。そして何より五輪が平和の祭典であることを願います。

(A.K)

Kumamoto Prefecture Dentistry Medical Association Report
March 2022 No.789
■発行日／2022年3月7日発行 ■発行人／伊藤 明彦
■発行所／一般社団法人 熊本県歯科医師会
〒860-0863 熊本市中央区坪井2丁目4番15号
TEL／096-343-8020 FAX／096-343-0623
URL／https://www.kuma8020.com
■印刷所／コロニー印刷